



インターネットバンニングプラン作成ツール CubeMagic マニュアル

使い方 - 環境設定 -

作成：2005年9月12日

株式会社 キューブマジック

目 次

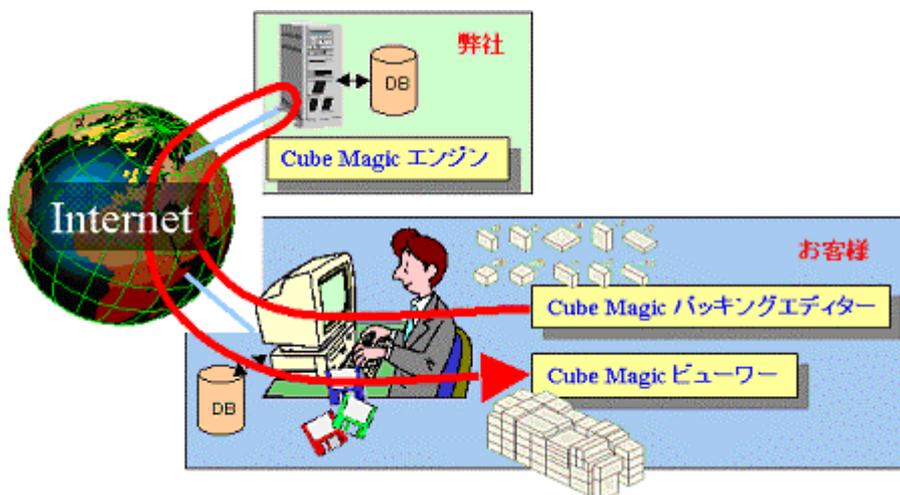
1.	CubeMagic の特徴	3
2.	動作環境	4
3.	使い方 - 環境設定 -	6
3.1	DirectX の設定	6
3.2	ビューワーの設定	7
3.2.1	CubeMagic ビューワー4.02 をインストールする[3D 表示機能あり] (Windows98/Me/2000/XP)	7
3.2.2	CubeMagic ビューワー3.1 をインストールする[3D 表示機能なし](Windows95/NT4.0 以上)	9
3.3	パッキングエディタ(ActiveX 版)の設定	11
3.3.1	ActiveX が動作する環境を用意する	11
3.3.2	パッキングエディタ(ActiveX 版)をインストールする	14
3.3.3	Cube Magic ビューワーを手動で指定する(Windows NT 必須項目)	16
4.	パッキングエディタにアクセスする	17
5.	改定履歴	17

1. CubeMagic の特徴

CubeMagic は、3つの主要な部分からなっています。

1. **CubeMagic エンジン** 3次元配列の計算を行うコアの部分
2. **パッキングエディタ** 積荷に関する情報を入力インターフェース
3. **CubeMagic ビューワー** 積付図(2D)および3Dビューワーの描画

パッキングエディタで入力された積荷の情報を元に、CubeMagic エンジンが計算を行い、3次元の最適配置結果を送り返します。その結果をビューワーが描画します。



ビューワーは、Cube Magic エンジンの計算結果を表示・印刷する Windows プログラムです。必要に応じて、ビジュアルに配置を変更することもできます。ビューワーでは、積付図の2次元表示と同時に、3Dビューワーで立体的にどの荷物がコンテナのどの位置に配置されているか、分かりやすく視覚的に捉えることができます。また、配置の編集やディスクへの保存・印刷もできます。

2. 動作環境

動作環境/マシンスペック

	Cube Magic ビューワーVer3.1	Cube Magic ビューワーVer4.0 以上
コンピュータ	Windows95/NT4.0 以上が 動作するコンピュータ	Windows98/Me/2000/XP が 動作するコンピュータ (*1)
メモリ	32MB 以上	128MB 以上
ディスプレイ	800x600 以上推奨	800x600 以上、65536 色 DirectX8.1 以降に対応したビデオカード必須 (*2)
DirectX ランタイム	必要なし	必要(DirectX8.1 以降) (*3)
プリンタ	A4 用紙(縦・横)推奨	
通信環境	インターネットに接続できること	

※1 Cube Magic ビューワーVer4.0 以上は Windows95/NT4.0 ではご使用になれませんのでご注意ください。

※2 お使いの PC に実装されているビデオカードが DirectX8.1 以降に対応しているかどうか不明な場合、PC メーカーにお問い合わせください。

※ 3 DirectX の最新バージョンは 9 です。入手とインストール方法は、DirectX のホームページでご確認ください。



DirectX のホームページ(<http://www.microsoft.com/japan/windows/directx/>)

Mac ユーザの方へ

Cube Magic は、積付図を表示する際に Cube Magic ビューワーという Windows アプリケーションを使用します。Mac では、Cube Magic ビューワーが起動できないため、ご利用になることができません。大変恐縮ではありますが、御了承をお願いします。

CubeMagic の機能概要

	主な機能	動作環境		作業環境
CubeMagic エンジン	3次元最適配置計算	SSLによる暗号化(非SSLも対応)		サーバで動作
パッキングエディタ	<ul style="list-style-type: none"> ・積荷の入力 ・データの保存 ・データの読込 等	ActiveX 版(※1)	HTML 版(※1)	Internet Explorer
ビューワー	<ul style="list-style-type: none"> ・2D/3D 表示 ・配置の変更 ・印刷 ・結果データの保存 ・結果データの読込 等	<ul style="list-style-type: none"> ・積付図(2D) ・3D(DirectX を利用) 		Windows アプリケーション

※1 パッキングエディタの仕様

	ActiveX 版	HTML 版
Netscape	不可	Ver4.7 以上
Internet Explorer	3.02 以上 ※5.5 以上を推奨	3.02 以上 ※5.5 以上を推奨
クライアント PC に入力データを保存	可	不可
過去の入力データをサーバから読込	不可	可
最大入力行数	無制限	150 ※Windows95/98/Me の場合、 リソースの問題で 50 行程度にな ることもあります
入力フィールドの移動	矢印キーやリターンキーで 項目の移動が可能	Tab キーでの移動のみ

3. 使い方 - 環境設定 -

3.1 DirectX の設定

1. Microsoft DirectX のホームページでインストーラをダウンロードします。

※ 既に DirectX8.1 以上をインストール済みの方は、2.へお進み下さい。

▶ DirectX のホームページ(<http://www.microsoft.com/japan/windows/directx/default.asp>)

2005 年 7 月 26 日時点での DirectX の最新バージョンは、9.0c です。

なお、DirectX9.0c をインストールできるのは、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP ベースのシステムとなります。

2. 上記サイトへアクセス後、ページ内の「DirectX 9.0c ダウンロードページ」というリンクをクリックしてください。
3. 下図のような画面が表示されますので、図中赤枠で囲んである「続行」ボタンをクリックしてください。



4. 以降、正規の Windows の確認など、サイト内の指示に従ってインストールを完了してください。

- 万が一インストールがうまくいかない場合は、大変お手数ですが弊社サポートではなく Microsoft 社のサポートへ直接お問い合わせください。
- DirectX の詳細については、Microsoft 社の ▶ DirectX のホームページ にて確認してください。
- DirectX のインストールおよびバージョンアップは、Windows アップデートから行うことも可能です。

3.2 ビューワーの設定

※ Ver4.02 と Ver3.1 の違いは、3D 表示機能があるかないかの違いです。

3.2.1 CubeMagic ビューワー4.02 をインストールする[3D 表示機能あり] (Windows98/Me/2000/XP)

1. Cube Magic ビューワーVer3.1/Ver4.0 をすでにインストールしている場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]からアンインストールしてください。
2. Cube Magic ビューワーを任意の場所へダウンロードします。デスクトップで OK です。

Windows Me/2000/XP



FTP サーバ(1.9M) <ftp://ftp2.cubemagic.co.jp/dl/Cm402jh.exe>

(2005 年 9 月 12 日現在)



WWW サーバ(1.9M) <http://www2.cubemagic.co.jp/dl/Cm402jh.exe>

(2005 年 9 月 12 日現在)

Windows98



FTP サーバ(3.1M) <ftp://ftp2.cubemagic.co.jp/dl/Cm402jf.exe>

(2005 年 9 月 12 日現在)



WWW サーバ(3.1M) <http://www2.cubemagic.co.jp/dl/Cm402jf.exe>

(2005 年 9 月 12 日現在)

3. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして実行ください。自動的に解凍とインストールが行われます。※画面は Cube Magic Ver4.02 です。



4. 画面の指示に従ってすすめます。Ver4.02 では DirectX8.1 以降が必要です。DirectX8.1 以降の入手とインストール方法の最新情報については下記サイトをご覧ください。

➤ DirectX のホームページ(<http://www.microsoft.com/japan/windows/directx/default.asp>)



5. 次にインストール先フォルダを設定します。既定のフォルダにインストールすることをお勧めします。「次へ」ボタンをクリックして下さい。



6. 次にスタートメニューの登録を行います。既定のグループ設定でインストールすることをお勧めします。「次へ」ボタンをクリックして下さい。



3. 2. 2 CubeMagic ビューワー3.1 をインストールする[3D 表示機能なし](Windows95/NT4.0 以上)

1. Cube Magic ビューワーを任意の場所へダウンロードします。デスクトップで OK です。



FTP サーバ(2.5M) <ftp://ftp2.cubemagic.co.jp/dl/Cm310jf.exe>

(2005 年 9 月 12 日現在)



WWW サーバ(2.5M) <http://www2.cubemagic.co.jp/dl/Cm310jf.exe>

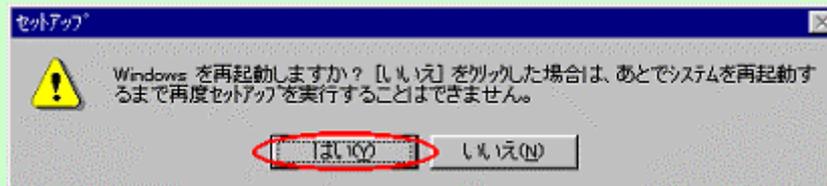
(2005 年 9 月 12 日現在)

2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして実行ください。自動的に解凍とインストールが行われます。
3. Windows が最新でない場合、Microsoft 社が Windows のファイルを最新に更新するために、下のようなダイアログを表示しますので、以下の手順に従って最新にしてください。

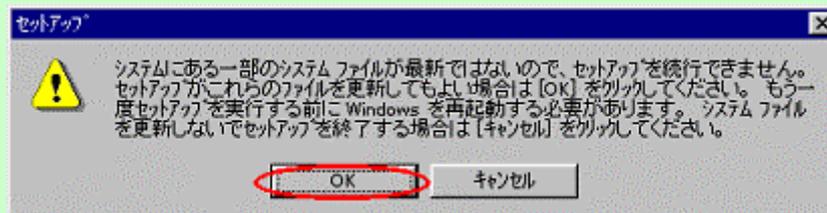


Windows を最新にする方法

表示されたポップアップの"OK"を選択してください。



次に、下のように再起動するかを聞いてきます。"はい"を選択して再起動して下さい。



再起動後、ダウンロードした Cube Magic ビューワーを解凍したフォルダを開き、その中の"setup.exe"を実行して下さい。今度はセットアップを続行できるはずです。

再起動後、"setup.exe"を実行してもセットアップを続行できない場合

Autoexec.bat で "DEL C:¥WINDOWS¥TEMP¥*.*)"しない下さい。

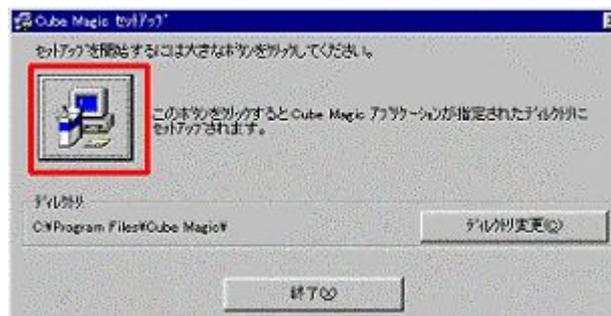
インストーラは、Windows を最新に更新するためのファイルをシステムのテンポラリディレクトリ (例 C:¥WINDOWS¥TEMP)にコピーし、再起動時にそれらを読み込みます。そのため、再起動途中でそれらのファイルを消去すると、セットアップが続行できません。

Autoexec.bat の中で "DEL C:¥WINDOWS¥TEMP¥*.*)" や "DEL %TEMP%¥*.*)" という行があれば一時的にコメントにするか削除して、再度 "setup.exe" を実行して下さい。

4. 既に Windows が最新の場合は下のように表示されます。"OK"を選択して下さい。



5. 次にインストール先を聞いてきます。既定のディレクトリにインストールすることをお勧めします。赤枠で囲まれている部分の大きなボタンをクリックして下さい。



6. 下のように表示されると完了です。



3.3 パッキングエディタ(ActiveX 版)の設定

3.3.1 ActiveX が動作する環境を用意する

Cube Magic パッキングエディタ(ActiveX 版)は、Microsoft 社の提供する ActiveX コントロールを利用していますので、ご利用には、Internet Explorer3.02 以上が必要です。ブラウザのセキュリティレベルを「中」に設定しておいてください。

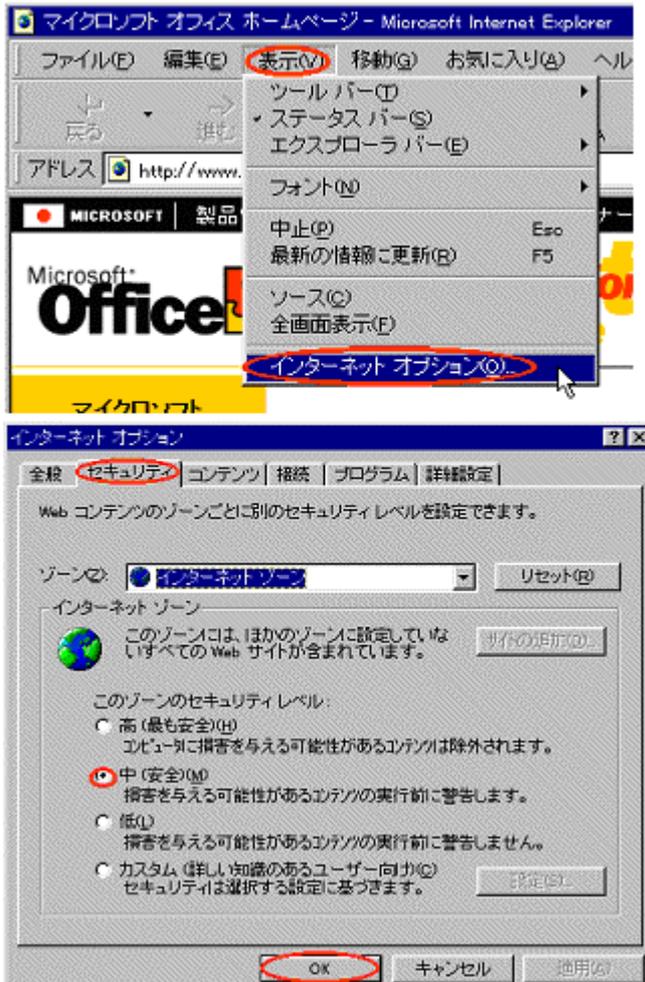
Internet Explorer5.0/5.5/6.0 をお使いの方

[ツール]→[インターネットオプション]→[セキュリティ]タブを開いた画面で「このゾーンのセキュリティレベル」を「中」にしてください。



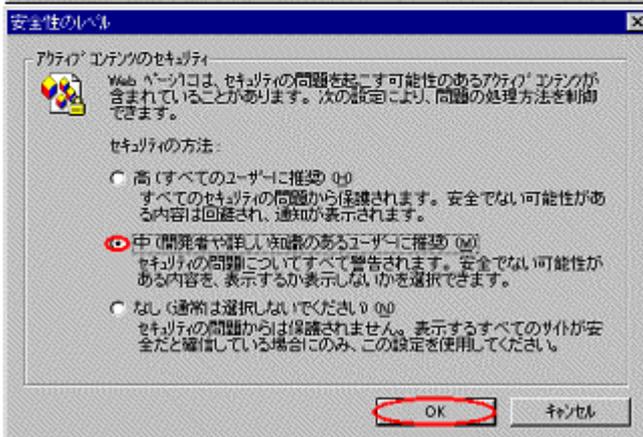
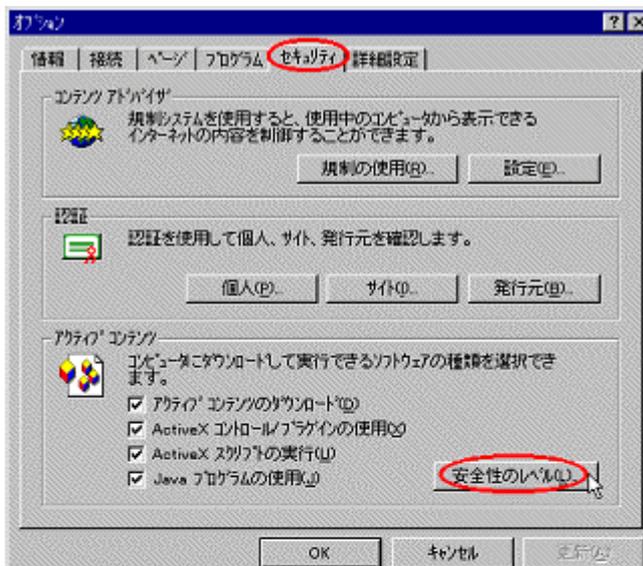
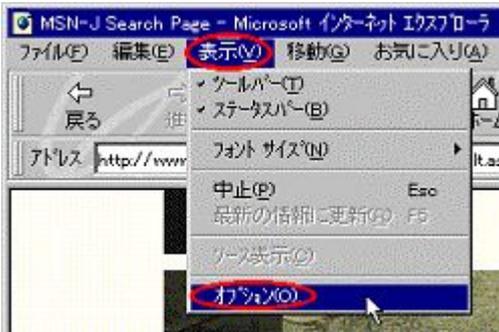
Internet Explorer4.0 をお使いの方

[ツール]→[インターネットオプション]→[セキュリティ]タブを開いた画面で、ゾーンに「インターネットゾーン」が選択されている事を確認した後、「このゾーンのセキュリティレベル」を「中」にしてください。



Internet Explorer3.02 をお使いの方

[表示]→[オプション]→[セキュリティ]タブを開く→[安全性のレベル]ボタンをクリックし、開いた画面で「アクティブコンテンツのセキュリティ」を「中」にしてください。



3.3.2 パッキングエディタ(ActiveX版)をインストールする

1. パッキングエディタ (<http://www.cubemagic.co.jp/activex/cminput.htm>) にアクセスすると、次のようなダイアログが表示されます。ここで"はい"を選択してください。

※この画面は Internet Explorer4.0 での画面です。



※ 初回だけ ActiveX コントロールが自動ダウンロードされます(バージョン UP 時も同様)。

※ モデム接続の場合、この作業に 15 分程かかることがあります。最初だけですのでどうかご了承下さい。

2. 続いて Microsoft 社のソフトウェアに関して、下図と同様のダイアログが何回か表示されます。同じように"はい"を選択しつづけてください。何度も"はい"を答えるのが手間な場合は、"~ Co Ltd.を常に信頼する"にチェックを入れてください。

※ この Microsoft 社の ActiveX プログラムは、パッキングエディタ(ActiveX版)の利用に必須です。

Internet Explorer3.02 の場合

上記のサンプル画面と表示が異なりますのでご注意ください。



3. ダウンロードが終わると、ブラウザ上で以下のようなウィンドウが表示されます。パッキングエディタ(ActiveX 版)が起動されている状態です。これでパッキングエディタ(ActiveX 版)のインストールは完了です。



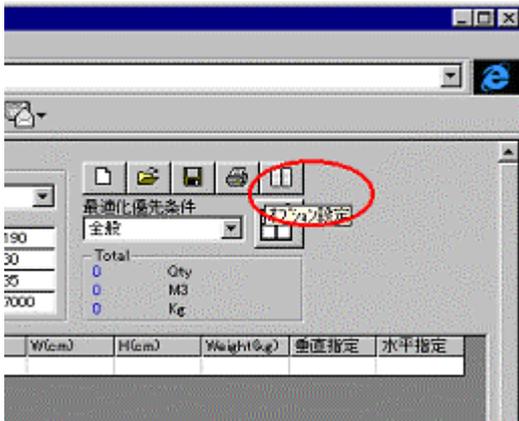
2 回目以降、パッキングエディタ(ActiveX 版)を起動し CubeMagic を利用する場合は、こちら(<http://www.cubemagic.co.jp/activex/cminput.htm>)からご利用下さい。

もしくは、<http://www.cubemagic.com/>の  **パッキングエディタ ActiveX版** からご利用下さい。

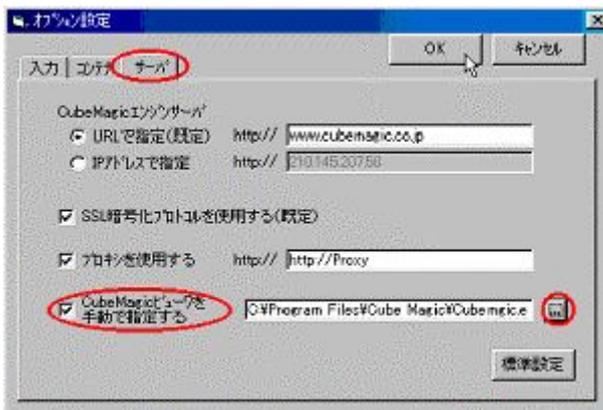
ActiveX 版をご利用いただけない方は、 **パッキングエディタ Html版 SSL On** または  **パッキングエディタ Html版 SSL Off** からご利用下さい。(SSL 通信が使える方は「SSL ON」と書かれた方を、SSL 通信が使えない方は、「SSO OFF」と書かれた方をクリックしてください。)

3. 3. 3 Cube Magicビューワーを手動で指定する(Windows NT 必須項目)

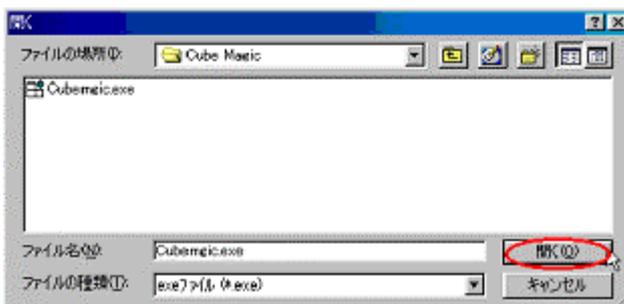
1. パッキングエディタ(ActiveX 版)を起動し、[オプション設定]ボタンをクリックして下さい。



2. オプション設定の画面で[サーバ]タブを選択して下さい。[Cube Magicビューワーを手動で指定する]のチェックを付けて右下の [...]ボタンをクリックして下さい。



3. C:\Program Files\Cube Magic\CubeMgic.exe を指定して下さい。(通常インストールの場合)



4. オプション設定画面右上の[OK]ボタンをクリックして設定完了です。

4. パッキングエディタにアクセスする

インストール作業、お疲れ様でした。

これで Cube Magic をご利用いただく環境が整いました。

次回、Cube Magic をお使いいただく際は、<http://www.cubemagic.com/>よりご利用下さい。

ActiveX を使える環境が整っているお客様



<http://www.cubemagic.co.jp/activex/cminput.htm>

ActiveX は使えないが、SSL 通信は可能なお客様



<https://www.cubemagic.co.jp/cubemagicvp.htm>

ActiveX が使えず、SSL 通信も不可なお客様



<http://www.cubemagic.co.jp/cubemagicvp.htm>

5. 改定履歴

日付	内容
2005.9.13	初版作成